

報 松 本 市 小 型 ポ ン プ 操 法 大 会

7月1日現在の中山	
世帯数	1,356
人口	3,576
【問い合わせ】 中山公民館報編集委員会 58-5822	



第七分団 松本市小型ポンプ操法大会

☆3位入賞

分団長 百瀬 英樹

日頃は、松本市消防団第七分団にご理解、ご協力頂き大変有難うございます。

中山地区は現在、皆様の防災活動のご尽力により火災、災害も無く平穏な日々を迎えております。しかし、予想外の災害に備えて防災訓練が定期的に行われることが重要です。今年度の第七分団の近況報告ですが、2年に1度の出場ですが、今年度は6月8日松本市で開催された小型ポンプ操法の大会において3位入賞を果たし、7月6日、松本消防協会の大会に出場することが出来ました。県大会へ出場することは出来ませんでした。が、仕事などとの両立により疲労が重なる中での選手、団員の努力には、深く感銘を受けました。今回の操法の大会訓練により、規律、機械器具取扱など消防知識を短期間に修得出来たと思えます。ご



協力頂いた関係各位、激励頂いた方々に御礼申し上げます。一人でも多くの頼もしい消防団員を募集する活動もしています。ご協力宜しくお願います。

「健康寿命延伸都市松本」松本山雅FC 元氣育成・健康増進プログラム」の第4回目が、6月5日福祉ひろばで行われました。松本山雅FCの小林陽介スクールコーチと健康運動指導士の百瀬みどりさんの指導のもと約20名の方々が1時間ほどのストレッチやエクササイズを楽しみました。

山雅と一緒に ホップ・ステップ・元気!



ボールでストレッチ

子育て支援員が2名常駐しているので、安心して子供たちを遊ばせたり、保護者同士の交流や情報交換もできます。また季節に応じたイベントも支援員と利用者とは相談して考えていくそうです。

参加したお母さん方は、今回は自分たちのリクエストから実施された企画であったので特に楽しみにしていたそうです。

毎月の予定はつどいの広場のチラシで回覧されます。お

スタートしました 中山児童センター「つどいの広場」

中山文庫に隣接した児童センターに、4月から「つどいの広場」が開設されました。

6月10日は「えいごであそぼう①」(講師 横内佳恵さん)がありました。この企画はお母さんたちからの強い希望からできたもので、参加したのは、中山地区から親子4組、他は寿、寿台、筑摩からの5組計20名でした。講師の先生は、始めの一言からすべて英語を進めていくのですが、お母さんも子供たちも自然に色遊びをしたり、リズムに乗って体を動かしたり、楽しんでいました。予定の時間はあつという間に過ぎてしまいました。次回の約束をして終了しました。

平成26年度 中山地区町会対抗体育大会競技結果

7月6日(日)開催

軟式野球		ソフトバレー		男子トポ		女子トポ		マレットゴルフ	
準優勝	優勝	準優勝	優勝	準優勝	優勝	準優勝	優勝	準優勝	優勝
堀原西	堀原南	堀原東	堀原北	堀原南	堀原北	堀原東	堀原北	堀原南	堀原北



It's purple!(パーポー)

利用時間
月曜日～金曜日
午前9時～午後2時
(年末年始、祝日は除く)

子どもと一緒に一度遊びに来てみてください。利用登録や申し込みの必要はありません。

シリーズ

『中山の偉人』① 仙石翠淵

―人間を描いた農村の画人―



83歳のとき(明治16年)に描いた「白画像」

中山小学校所蔵の「埴原村田植作業図」と「埴原学校絵図」は、仙石翠淵が明治一五年(一八八

二)に描いた作品です。透視図法(遠近法)で描かれた「埴原学校絵図」の左上に落款があり、「蛙声似小学乙女連模写金峰山間樵夫 八十二叟翠淵」(埴原学校に学ぶ女の子たちの声が、田で鳴く蛙の声のようににぎやかだ、模写したのは、金峰山の樵である八二歳の翠淵である)と書かれています。

し、翠淵はかわって名主役を高島藩より仰せつかりました。

六四歳の頃には、奇抜で精妙な器具をしきりに製作する翠淵を危険視した藩が密かに行動を監視したので、身の危険を感じて、和泉村生妻の知人中島家に身を寄せました。二階の一室に約三年余りかくれて住むあいだ、多くの画を制作しました。

六七歳で、藩より帯刀を許されました。明治一〇年に七七歳になった翠淵は、自宅でお祝いを開催し、近隣各地の雅人・書家・画家・詩人・歌人・俳人が大勢あつまりました。

明治天皇の巡幸を描いた「聖駕御小休図」は、八〇歳の作品です。また、「開智学校図」は天皇巡幸の折りに、和歌とともに天覧に供しています。

八二歳の時、「農業之図」「養蚕之図」を作り、第一回内国絵画共进会に出品して褒賞を受け、即日農商務卿品川弥二郎に買いあげられ、大臣室の壁に飾られました。翠淵は、明治一八年、八五歳で亡くなりました。

小松 芳郎

路線バスに
乗ってみよう!

住みよい
中山づくりを
目指して

6月27日、路線バスの中山線を利用し、中山地区の公共交通を体験する公民館講座が開催されました。

今回は、平日の昼間にバスで市街地へ向かい、松本駅前で2時間程、参加者それぞれが昼食や買い物など自由に行動をしました。それにより若干ですが、バスを利用した日常生活を体験することができました。普段バスを利用することがほとんどない他の参加者からも「駅前で購入するのなら都合がよい」「時間に追われゆっくりできない」など様々な意見が聞かれました。

現在、多くの方にとって車の移動は当たり前になっていますが、将来私たちが高齢化などさまざまな理由で車を運転できなくなった時、今と同じ生活を送るためにはどのような交通手段が必要なのでしょう。みなさんも一度バスに乗って、駅前でランチでも食べながら「交通」について考えてみてはいかがでしょうか。

中山・寿・寿台・松原・芳川地区合同

「フットサル入門講座」が全6回、6月から11月の第1水曜日、午後7時30分～9時30分、庄内体育館において開催されています。

講師は松本体育協会指導員の高橋さん。講座には20代から50代まで幅広い世代の男女20名が参加しています。



「フットサルは見えていてもハードですが、参加者は楽しみながら一生懸命プレーしています。こういった活動を越えて、地域を越えた出会いやつながりが生まれていくことは素晴らしいことだと感じました。

参加者の50代男性は「フットサルは初めてですが、初心者対象との募集があったため参加しました。子どもからは『お父さんにはハードだから無理じゃない』と言われたが、何とか頑張つて、フットサル経験者の子どもと一緒にボールを蹴ればと思っています。また、講座で若い方などいろいろな世代の人



暑い季節になりました。水分補給は大丈夫でしょうか。学校の運動部で頑張っている我が家の息子。この時期のスポーツ飲料等の消費量の多い事。箱買いでない間に合いません。毎年猛暑日が続きます。水分補給は十分に、熱中症に気を付けて、今年の暑さも乗りきりましょう。(T・N)